

令和元年度 若年技能者人材育成支援等事業 実施結果（見込みも含む）の概要

【資料1】

〔滋賀県技能振興コーナー〕

1 地域における技能振興事業

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1) 技能五輪全国大会予選の実施等	①五輪全国大会の予選の実施 企業等に対して、参加者の増加など予選大会の活性化が図られるよう気運の醸成を行う。 ・日本料理職種 選手5名 4月中旬予定 1日 ・美容職種 選手5名 2月中旬予定 1日	・日本料理職種 5/21に開催 参加選手 4名 大津市木戸公民館(調理実習室) 2名エントリー	・美容職種 2月中旬に開催予定
	②技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施 大会参加選手及び指導員の旅費等の支援を行う。 (ア)第57回技能五輪全国大会 選手8人、指導者6名 愛知県 (イ)第14回若年者ものづくり競技大会 選手3人、指導者6名 福岡県	・第57回技能五輪全国大会(愛知県) 14名(8選手、6指導者) 11/11～11/18 ※大企業の選手、指導者含めず ・第14回若年ものづくり競技大会(福岡県) 7名(3選手、4指導者) 7/29～8/1	【入賞者】 (ア)電工 敢闘賞 藤本大生 造園 金賞 前川航平 情報ネットワーク施工 時計修理 敢闘賞 菅牟田玲 機械組立 銅賞 七里敏司 敢闘賞 小原大輝 (イ)若年 旋盤 銅賞 黒塚諒治
(2)ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組	①ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者活用 (ア)滋賀ものづくりフェア2019の開催 技能尊重気運を高揚することを目的に「ものづくりフェア」を開催する ・長浜ドーム 10月26日(土)・27日(日) 2日間予定 ・「ものづくり体験教室」25企業・団体 依頼予定 ・「ものづくり体験教室」参加者予定者数 1200人 ・「IT体験教室」参加予定者 100名 ・「卓越技能者の実演」3職種	滋賀ものづくりフェア2019 ・10/26(土)～27(日)の2日間 ・長浜バイオ大学ドーム ・「ものづくり体験教室」参加 34企業・団体 ・「IT体験教室」参加 2団体 体験者数 2,629人 ・「卓越技能者の実演」 2職種 (アイスカービング、軟石の彫刻) ※しごとチャレンジフェスタ2019との共同開催	—

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
新規 （対象職種：フラワー装飾、西洋料理、日本料理 他）	<p>(イ)ものづくりマイスター等以外の熟練技能者の派遣 （若年技能者の能力向上講習会） ものづくりマイスター及びITマスターの対象分野に該当しない職種について、熟練技能者等を中小企業及び職業高校他に派遣し実技指導を行う。 ・3(企業・校) × 10人 × 10日 = 300人</p> <p>(ウ)ものづくりマイスター等以外の熟練技能者の派遣 （学校の授業等への熟練技能者の派遣） ものづくりマイスター及びITマスターの対象分野に該当しない職種について、小中学校の授業等へ熟練技能者等を講師として派遣する。 ・小中学校 10校(1校あたり50人)日数1日 500人</p> <p>②技能競技大会展の実施 ブロックごとのイベントに際しては、センター、幹事県をはじめ、各コーナーと協力して取り組む。</p> <p>③技能士展の実施 ブロックごとのイベントに際しては、センター、幹事県をはじめ、各コーナーと協力して取り組む。</p> <p>④技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進 該当無し</p> <p>⑤「地球発！いいもの」応援事業の実施 センターが定める募集要領等に基づき、周知、応募書類の受付等の事務処理を行う。</p> <p>⑥グッドスキルマーク事業の実施 グッドスキルマーク事業を促進し、周知、応募書類の受付等の事務処理を行う。</p> <p>⑦卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</p>	<p>(イ)ものづくりマイスター等以外の熟練技能者の派遣（若年技能者の能力向上講習会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業高校のフラワー装飾講習会へ熟練技能者の派遣 1職種(フラワー装飾)7日間 延べ20人 <p>(ウ)ものづくりマイスター等以外の熟練技能者の派遣（学校の授業等への熟練技能者の派遣）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の授業への熟練技能者の派遣 7校 3職種(フラワー装飾、日本料理、西洋料理) 279人 <p>当協会のH・Pに募集要領等を掲載し、周知に努めるとともに、関係先に募集要領等を送り、適切な認定申請の手続きを行った。</p> <p>当協会のH・Pに募集要領等を掲載し、周知に努めるとともに関係先に募集要領等の送り、適切な認定申請の手続きを行った。</p> <p>平成30年度 3名受賞</p>	

2 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1)ものづくりマイスター等の開拓	<p>①対象業種の企業等に対して、ものづくりマイスター制度（ITマスター派遣を含む）の周知等を行うとともに、ニーズの多い職種のものづくりマイスター及びITマスターの確保に努め、とりわけ登録されていない職種について重点的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規大手企業等及び業種団体アプローチ 4月中旬～ ・登録事業所等にマイスター等増員アプローチ 5月中旬～ 	<p>(ア)ものづくりマイスター(7名) 機械加工 2名、機械プラント製図 1名 菓子製造 1名、プラスチック成形 1名 造園 1名、かわらぶき 1名</p> <p>(イ)ITマスター(1名)</p>	<p>(ア)ものづくりマイスター(5名) 造園 1名 鋳造 1名 機械プラント製図 1名 機械加工 1名</p> <p>(イ)ITマスター 1名</p>
(2)ものづくりマイスター等への説明	<p>①活動を開始するまでに活動条件等の説明を行う。</p> <p>②指導技法等講習会の受講が必要であることの周知を行う。</p>	<p>・講習免除者を除く認定者及び過去3年間に活動実績のないものづくりマイスターに対して、開催した。</p>	
(3)申請書類等のとりまとめ	<p>①センターに対して、適切な認定申請を行う。</p>	<p>・ニーズの多い職種のものづくりマイスターの確保に努め、とりわけ登録されていない職種を重点的に認定申請に努めた。</p>	
(4)ものづくりマイスター等に対する研修等	<p>①ものづくりマイスター及びITマスターに対する指導技法等講習</p> <p>②ものづくりマイスター等職種別指導技法研究会 センターが主催する研究会に参加して指導技法等情報の共有を行う。</p> <p>③ものづくりマイスター及びITマスターへの指導技法等の講師に対する研修</p> <p>④ものづくりマイスター及びITマスター交流会 センターが主催する会議等に参加したマイスター等を発表者とし、業種ごとの意見交換を行う。</p>	<p>・ものづくりマイスター及びITマスターに対する指導技法等講習 第1回 5/27 6名 (新規3名、3年対象者3名)</p> <p>・ものづくりマイスター等職種別指導技法研究会 10/23 建具製作 1名 大阪会場 10/24 機械プラント製図 3名 大阪会場</p> <p>・ITマスターへの指導技法等の講師に対する研修 12/6 東京会場 欠席</p> <p>・ものづくりマイスター及びITマスター交流会 第1回 5/13 グリーンホテルYes近江八幡 参加者 32名</p>	<p>・ものづくりマイスター及びITマスターに対する指導技法等講習 第2回 2月中旬予定</p> <p>・ものづくりマイスター及びITマスター交流会 第2回 1月下旬予定</p>

3 ものづくりマイスター等の活用に係る業務

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・支援等	①相談・支援・アンケート (ア)過去に実施したアンケート調査を基にニーズの把握と個別訪問の継続実施 (イ)技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した人材育成に関心のある企業等への相談援助 (ウ)公共訓練施設・設備等のコーディネート 公共職業訓練校等の教育訓練機関の施設・設備の借用のための連絡調整を行い、設備等十分でない中小企業の労働者への実技指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別訪問の継続を行い、事業所の派遣要請に係る指導ニーズを把握し、相談及び効果的な指導を行った。 ・基礎的な指導要請や相談がある場合には、技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した人材育成の課題をベースとした訓練指導等を行った。 ・中小企業の設備等が十分でない場合には、公共職業訓練所及び教育訓練機関の設備を借用して、実技指導を行った。 	
(2) ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施 【平成30年度】 ①1,900人日 ② 600人日 計2,500人日	中小企業及び職業高校等に対して、技能競技大会の競技課題等を基にして、長期・短期間の実技指導を行う。 ①中小企業指導 ・15社×(1社あたり3人)×日数20日=900人日 ・30社×(1社あたり3人)×日数10日=900人日 ②職業高校等の実技指導 ・6校×(1校あたり15人)×日数10日=900人日 ①+②=2,700人日	①中小企業指導 54社 1,791人日 ②8校 119日 933人日	①中小企業指導予定 28社 461人日 合計2,252人日の見込み ②職業高校等の実技指導の予定 7校 319人日 合計1,252人日の見込み

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(3)「目指せマイスタープロジェクト」 【平成30年度】 (ア) 600人日 (イ) 304人日 (ウ) 60人日 計964人日 【平成30年度】 120人日	①「ものづくりの魅力」の発信 (ア)学校の授業等への講師派遣(児童・生徒) ・小中学校(10人×5職種×1日)×18校=900人日 (イ)講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所等見学 ・小中学校(20人～80人)×1日×6校=200人日 ・教師(事前) 2人×1日×6校= 12人日 計=212人日 (ウ)学校の教師及び保護者等を対象とした講座等への講師派遣 ・教師 2人×1日×18校=36人日 ・保護者 (1～3)人× 5校 = 9人日 計=45人日 (ア)+(イ)+(ウ)=1,157人日 ②「ITの魅力」の発信 学校の授業等への講師派遣 ・小中学校(10人×2職種×1日)×10校=200人日	①「ものづくりの魅力」 (ア)学校の授業等への講師派遣(児童・生徒) ・小中学校 22校 760人日 (イ)講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所等見学 今年度終了 ・小中学校 10校 315人日 ・教師 10校 12人日 計=317人日 達成率150% (ウ)学校の教師及び保護者等を対象とした講座等への講師派遣 ・教師 26校 61人日 ・保護者 1校 8人日 計=69人日 (ア)+(イ)+(ウ)=1,146人日 ②「ITの魅力」 ・小中学校 8校 273人日	①「ものづくりの魅力」 (ア) ・小中学校 8校 319人日予定 (ウ) ・教師 1校 1人日予定 ・保護者 1校 1人日予定 ②「ITの魅力」 ・小中学校 2校 30人日予定

4 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1)連携会議の設置	行政関係機関、経営者団体及び労働組合組織等の関係者による連携会議を設置し、本事業の推進計画を樹立し効果的方策の検討や進捗状況の管理を行う。 【連携会議の構成】 滋賀労働局職業安定部、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構滋賀支部 滋賀職業能力開発促進センター、滋賀県商工観光労働部、滋賀県教育委員会、滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、(公財)滋賀県産業支援プラザ、滋賀県高等学校等教育研究会工業教育研究部会、滋賀県技能士会、日本労働組合連合会滋賀連合会(連合滋賀)、制度活用事業主(2企業)、学識経験者(大学元教授)	第1回 連携会議 5月13日(月) グリーンホテルYes近江八幡 ・構成員の委嘱 ・「若年技能者人材育成支援等事業」連携会議座長の選出について ・令和元年度「若年技能者人材育成支援等事業」実施計画について	第2回 連携会議 12月16日(月) 本日 滋賀県職業能力開発協会 第3研修室 於いて ・令和元年度委託事業中間報告 ・令和2年度委託事業実施計画書

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(2) 連携会議の開催回数	2回 第1回は、5月にマイスター等の派遣や技能振興の取り組み、事業実施にあたっての連携・協力の在り方の方針決定(推進計画の決定) 第2回は、12月に事業実施状況等の報告	第1回 5/13 グリーンホテルYes近江八幡	第2回 12/16 滋賀県職業能力開発協会

5 全国一斉的な事業展開

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1) 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携	センターとコーナーが密接に連携し、円滑に全国一斉的な事業展開を図るため、全国会議やブロック会議の開催等により、業務方針確認・徹底、実務ノウハウの向上・共有等を図る。	○全国会議 4/24 2名 TKP西新宿カンファレンスセンター ○近畿ブロック会議 11/27 2名 日本生命AP大阪梅田東	

6 目標

実施項目	実施計画	実施結果（11月末現在）	12月～見込み
(1) 成果目標	①ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓練機関の満足度 90%以上 ②ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し、今後に生かせるとした受講者の割合 90%以上 ③ものづくりマイスターの授業等への講師派遣を利用した学校の満足度 90%以上 ④ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は義の競技大会を人材育成に活用する契機となった割合 90%以上 ⑤地域における技能振興事業の参加者の満足度 90%以上	企業側の成果の項目も入れたらどうか？ ・生産性の向上をキーワードにして 第1回の連携会議において、前年度の成果を出してほしい。 ・具体的に協会独自のアンケートの作成や項目の工夫・検討をしてほしい。	
(2) 活動目標	①ものづくりマイスター他の活動数 3,857人日		

7 その他

(1) 地域に対するサービス提供方法	滋賀県職業能力開発協会にコーナーを設置 (〒520-0865 滋賀県大津市南郷5丁目2-14)
--------------------	--